

# 志賀 あしの会

特定非営利活動法人志賀地域暮らしの足を考える会  
略称 NPO志賀あしの会  
滋賀県大津市木戸1346番地の9  
メール shiga.ashi@gmail.com  
発行責任者 林正敏  
TEL・FAX 077-575-1118



志賀地域

## のりあいタクシー『光ルくん号』 10月開始

大津市からの「のりあいタクシー光ルくん号」の利用案内お手元に届いていると思います。もう利用者登録はお済みですか？是非登録をお願いします。

右にあるような経過で実現した大津市の運行ですのと、NPO志賀あしの会としては利用促進を積極的に行っていきます。また、この運行を志賀地域の住民全体で育て、よりよいものに改善したいと思っています。利用案内がお手元に届いていない場合は、和邇支所・木戸支所・小松支所に備えてあります。

大津市のホームページからもダウンロードできます。

<http://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/040/1801/g/kotsu/1441328321717.html>

大津市の利用案内には書かれていない大事な内容です。

● **実証運行**は2年間(2017年9月まで)。大津市による本格運行のための目標設定は

2015年10月～2016年3月 収益率20% 料金収入見込み 525,000円

2016年 4月～2016年9月 収益率30% 料金収入見込み 787,500円

2016年10月～2017年3月 収益率40% 料金収入見込み 1,050,000円

2017年 4月～2017年9月 収益率50% 料金収入見込み 1,312,500円

・収益率50%以上 …… **本格運行**へ移行 2017年6月の会議で決定される予定

・収益率25%以上50%未満 …… 運行内容再検討

・**収益率25%未満** …… **一旦廃止**



以上の目標設定ですので、**2年間で利用を増やさないと、この運行はなくなってしまいます。**

また一旦なくなると、この地域の新しい運行は当分あり得ないと判断しています。

運行の利用料金は、本格運行のためのカンパ積み立てぐらいの気持ちで**積極的に利用しましょう。**

● 運行区域内ばかりでなく、**どこに居住していても利用可能です。**別荘の方、ご親戚・知人の方にもこちらに来られるときに便利ですので利用者登録をお勧めしてください。



# のりあいタクシー光るくん号 利用例

大津市より配布された利用案内を手元において読んでください。

## ◆ 利用例1 利用者の住所が**大物の信号のところ**として考えてみましょう。



① 利用者登録(無料)をします。郵送・FAXでの申し込みも可能です。

② 10月23日(金)に利用するとき、

一週間前の10月16日(金)から利用の前日22日(木)の午前8時～午後5時までに

**077-572-1179 へ電話**をします。予約の仕方は利用案内にわかりやすく書かれています。

③ 行き先(主要な施設)は、利用案内の地図のところにある一覧から選びます。

大物は志賀駅エリアなので、北行きは、9:20 11:20 13:20 15:20 17:20 が利用可能です。

南行きは、8:30 10:30 12:30 14:30 16:30 が利用可能です。

波線部は目安時間です。乗り合い時は時間が前後したり、遠回りになることがあります。

手押し車・旅行ケースなどがあるときは予約時に相談してください。詳しくは、利用案内をご覧ください。

④ 利用日の前日の午後6時頃、タクシー会社より配車の時間と料金に関する電話があります。

⑤ 決められた時間に、家の外で待ちます。(自宅前が乗降地点の基本ですが、道路状況などにより、自宅付近となることがあります)。

⑥ 利用料金は現金で。できるだけおつりのないように。

## ◆ 利用例2 **運行区域外の人が近江舞子駅↔比良げんき村**の往復利用を考えてみましょう。

① 利用案内を入手して、利用登録(無料)をします。郵送・FAXでの申し込みも可能です。

② **077-572-1179 へ電話**をして予約します。

③ 運行時刻(目安)の15分ぐらい前に駅に到着する列車を選びましょう。

④ 到着駅からみて目的地(主要な施設)が北にあるか南かによって便が変わります。

例えば、「近江舞子駅→比良げんき村」であれば北向きとなり、

近江舞子駅エリアなので、9:40 11:40 13:40 15:40 17:40 が利用可能です。

例えば近江舞子駅に11:14着の電車を利用するときは、11:40の予約がいいでしょう。

お帰りの「比良げんき村→近江舞子駅」を利用するときは南向きとなり、

8:00 10:00 12:00 14:00 16:00 が利用可能です。

例えば近江舞子駅14:34発で帰りたいときは、14:00の予約となります。

## ◆ 利用例3 八屋戸の人が**往きは和邇図書館、帰りは平和堂和邇店**からの往復を利用

① 利用登録(無料)をします。郵送・FAXでの申し込みも可能です。

② **077-572-1179 へ電話**をして予約します。

③ 八屋戸は蓬莱駅エリアなので、南行きの時刻表 8:40 10:40 12:40 14:40 16:40 から選びます。例えば10:40を選んで申し込みます。

④ 平和堂和邇店は和邇駅エリアなので、

北向きの時刻表から、9:00 11:00 13:00 15:00 17:00 から選びます。

例えば13:00を選んで申し込みます。



# のりあいタクシー光るくん号で 楽しく過ごそう



通院・買い物の利用が最も多いと思われますが、いろいろな活用を考えてみましょう。

## ◆ おすすめスポット

- ・「比良とぴあ」下車…このあたりには、かわいらしいお店や陶芸家などのギャラリーが多いです。毎年、春にはこの一帯を中心にして「かんじる比良」の大イベントが開催されています。  
ホームページ <http://kanjiruhira.org/>を参考にしてみてください。  
お店の例:森の ACHA(もりのあちや)、Roz & Mary Cafe(ロズアンドマリー)  
もちろん比良とぴあで温泉もOKです。
- ・「びわこ成蹊スポーツ大学」下車…施設一般開放でプールが利用できます。  
ホームページ <http://www.bss.ac.jp/centre/riyou/aqua/index.html>
- ・「木戸支所」下車…木戸市民センターとなっていて、木戸老人福祉センターでの各種教室、つどいの広場「にじっこ」(子育てを応援)、木戸公民館の各種教室があります。
- ・「リサイクルセンター木戸」下車…着物リメイク、ガラス工芸など多彩なイベントをやっています。

## ◆ 便利な利用例

- ・旅行に出かけるとき、時間の余裕をみて予約。  
和邇駅までを利用すれば、エレベーターがあり、荷物の運搬が楽ですよ。
- ・ランチでお酒を飲みたいとき、予約して利用すれば飲酒運転の心配はありません。

## ◆ 複数の目的地(主要な施設)を組み合わせる

南行き、北行きがそれぞれ1日5便ありますが、待ち時間の無駄ができるだけ短くしたいものです。それには、複数の目的地を組み合わせるといいと思います。

組み合わせ例1：メインの用事…志賀駅近くの中村歯科への通院または志賀郵便局  
これと組み合わせて時間待ちの用事…清林(食事処)またはるうた(パン・珈琲)

組み合わせ例2：メインの用事…和邇駅周辺の医療機関への通院  
これと組み合わせて時間待ちの用事…平和堂または和邇図書館

=お知らせ=

11月15日(日)に木戸市民センターの秋まつり時に、暮らしの足を考える会として参加し、のりあいタクシー光るくん号の宣伝・説明のコーナー(長机1つ分のスペース)を設けます。みなさん、是非お立ち寄りください。

# 通常総会を開催

通常総会を6月20日(土)に正会員の出席42名(書面表決者8名、表決委任者7名を含む)、唐崎からの傍聴者1名の参加で行いました。お忙しい中ご協力いただいたみなさんに感謝します。来賓の挨拶の中で新婦人志賀支部長より、お互いの活動がより前進するようにとの励ましのメッセージをいただきました。また大津市の新しい輸送サービス実現にご尽力された岸本典子市会議員よりご挨拶をいただきました。圓口理事長挨拶のあと、藤岡議長のもとで議事が進行し、用意した議案はすべて承認されました。

大津市の新しい輸送サービスが、この総会の前日に大津市の公共交通活性化協議会で決定されたこともあり、例年になく活発な質疑がなされました。



## NPO志賀あしの会2014年度会計の概要

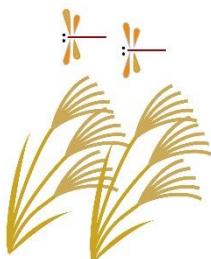
毎年会費をいただいて本当にありがとうございます。お陰でNPOの運営ができます。

単年度としては28,353円の黒字となりました。2015年度への繰越金は79,139円となっています。

◎収入の総額は、231,008円でした。

昨年度と比べてほぼ変わらない金額となりました。◎支出の総額は、202,655円でした。2013年度が16,625円の赤字であったため、極力支出を切りつめて節約に努めました。

みなさんから頂く貴重な会費・カンパを今後も大切に使わせていただきます。よろしくご理解・ご協力をお願いします。



## 八屋戸・植村宅前庭バザー

(2015年5月10日)

ありがとうございました

恒例の近江舞子虹の市バザーが、今年より取りやめとなったため、暮らしの足を考える会と志賀9条の会の共催で、小規模ですが場所を変更して行いました。皆さんに協力いただいた不用品・服・本・CDをはじめ、美味しい手作りケーキとマーマレード。淹れ立ての珈琲。丹精をこめて自宅で育てた山野草の苗を販売しました。

物品の運搬や値段付けなど大変でしたが、全体での純利益は43,485円となりました。

その中の暮らしの足を考える会の配分額より、NPO志賀あしの会に15,000円の寄付をいただきました。大切に使わせていただきます。

本当に多くのご支援・ご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。